

## 2. 「浜風かおるにぎわいエリア」におけるアクションプラン

### 目標 1 大森海苔や旧東海道などの歴史・文化、臨海部施設の魅力あふれるまち

#### ● アクションプラン 1 - 大森の魅力の充実

地域住民や商店街を中心に、大森海苔や旧東海道、地域の伝統的行事や芸能などの歴史・文化、臨海部の施設等の魅力を再発見し、臨海部や羽田空港からの来訪者との交流、品川区との広域的な連携も視野に入れながら、大森の魅力の充実を図ります。

##### 魅力のある場所・施設

- ・旧東海道など、歴史・文化資源
- ・しながわ水族館、平和島のレジャー施設等
- ・魅力ある商店、飲食店
- ・臨海部の魅力的な公園

##### 魅力ある商品・サービス

- ・大森海苔、海苔づくり体験
- ・大森グルメ、日本全国・世界各国の料理や文化

##### 魅力ある活動

- ・臨海部のスポーツ活動
- ・地域の文化活動団体、サークル
- ・子育て・高齢者支援団体
- ・商店街などのイベント

#### ● 区内の取組み

魅力発掘 ・文化財等の保存・調査・活用（区）

- ・海苔づくり体験（NPO法人水と緑の環境ネットワークの会）

案 内 ・大田再発見ツアー、写真コンクールなど（区：おおたの観光魅力創出事業）

- ・期間限定体験・見学ツアーなど（区：大田区観光振興プラン）

#### ● 取組みアイデア

- ・地域ブランドの発掘（大森の隠れたグルメ発掘大会など）
- ・まちなかデザイン・アートミュージアム
- ・外国人や来訪者の評価による大森の魅力 50 選
- ・大森らしいキャッチフレーズやオリジナル商品の開発 など

#### 取組み事例 商店街ブランドによる活性化（品川区）

##### 戸越銀座商店街



参考：戸越銀座商店街  
ホームページほか

「ギフトや帰省の際の東京土産が欲しい」との要望に答え、「とごしぎんざ」という統一ロゴを入れて、酒、抹茶サブレ等 30 数店舗がオリジナルな商品を開発し、戸越銀座ブランドとして好評となっている。また、精肉店のコロツケを「戸越銀座コロツケ」と名称を統一し、新たな展開を見せている。当商店街では、「戸越銀座ブランド開発委員会」を組織し、「とごしぎんざ」というブランドを発信し続けている。

## ● アクションプラン 1 - 情報発信機能の活用と充実

まちなかに人を呼び込むために、案内看板や地図などを活用することで、来訪者に大森のまちの魅力を発信・提供します。

### 情報発信方法の例

- 公共施設等における掲示、資料配付
- 地域情報誌、商店街のフリーペーパー
- ケーブルテレビ、地域FM
- インターネット、携帯電話サイト
- 個人のブログ、掲示板、SNS など

### 情報内容の例

- 駅周辺から臨海部までの歴史・文化、観光資源の回遊ルートを紹介
- 来訪者に向けた、魅力ある店舗・飲食店の紹介 など

## ● 区内の取組み

- 魅力発信
- インフォメーションセンターの活用（NPO法人タウンマネジメント大森）
  - まちづくり情報誌の活用（NPO法人大森まちづくりカフェ）
  - 大田ケーブルテレビと連携した魅力発信（区）
  - 旬の魅力情報発信（区：大田区観光振興プラン）

- 案内
- 観光ルートの設定と観光マップづくり（品川・大田地域観光まちづくり推進協議会）
  - 案内サインの改善・充実（区）

## ● 取組みアイデア

- SNS（人と人とのつながりを促進・サポートするコミュニティ型のWebサイト）、商店街ブログ等による情報発信
- 公共施設の掲示、商店街のフリーペーパーの活用 など

### 区内の取組み事例

#### インフォメーションセンター (大田区)

NPO法人タウンマネジメント大森



平成23年3月完成の大森複合施設ビルにインフォメーションセンターを設置する。

### 区内の取組み事例

#### 地域情報誌（大田区）

NPO法人大森まちづくりカフェ



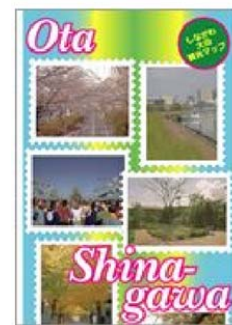
大森の魅力を伝える情報紙として、年4回発行。

参考：大森まちづくりカフェホームページより

### 区内の取組み事例

#### しながわ・大田観光マップ (品川区、大田区)

品川観光協会、大田観光協会



両区の観光協会が共同で作成した観光マップ。

参考：大田観光協会ホームページより

## ● アクションプラン1 - おもてなしの心による観光のまちづくり

地域活動団体や商店街を中心に、来訪者をあたたかく迎え、心地よく過ごせる地域づくり（おもてなしの心の醸成）を目指し、商店街でのおもてなしを充実していくとともに、地域資源や魅力の語り部として大森の魅力を広めていく、観光サポーターやボランティアガイドを育成します。

### ● 区内の取組み

- もてなし ・外国語対応のガイドマップ（大田観光協会）
- 育 成 ・観光まちづくりガイド養成事業（大田観光協会）

### ● 取組みアイデア

- ・地域ボランティアガイドによる魅力アピール
- ・商店街の休憩スペース設置
- ・来訪者に対するトイレの開放
- ・子どもボランティアガイド
- ・トランジットツアー（空港乗継ぎ乗客対象のミニツアー） など

## 取組み事例 おもてなしの取組み（三重県名張市）

名張本町商店街

名張本町商店街では、以下のような“おもてなし”を実践している。

- ◆あいのり祭り：季節ごとの名張のお祭りにお越しのお客様を、その賑わいに「あいのり」しておもてなしいたします。次がいつになるか、私たちも楽しみです。
- ◆休 憩 所：区民で造った「ひやわい」おもてなし公園でいっぷくを。界隈の昔話も聞けるかも。
- ◆そ う じ：「きれいな街でおもてなし」を合言葉に、月に1回区民総出で町のあちこちに磨きをかけます。
- ◆行 燈：本町の夜を演出します。各戸がそれぞれに趣向をこらした行燈の文字や絵もご覧ください。
- ◆の れ ん：呉服屋や荒物等の店舗が立ち並び、賑わいでいた昔の面影をちょっぴり再現。
- ◆風 鈴：夏には涼しく、打ち水に風鈴を。そしてなによりもおもてなしの心です。

参考：おもてなしのまち なばり本町通り ホームページ より

## 取組み事例 おもてなしの取組み（山形県新庄市）

北本町商店街

北本町商店街では、店ごとに工夫を凝らしたディスプレイによっておもてなしの心をアピールする、共通の木製看板を設置している。



参考：東北経済産業局 ホームページ より

## 目標2 活発な地域活動による地域力のまち

### ● アクションプラン2 - 大森特有のまつり・イベントの充実

地域住民、自治会・町会、商店街、事業者、行政が協力して、地域の伝統行事、O T Aふれあいフェスタ、大森・大井夢フェア、おおた子育てわいわいフェスタ、大森ふるはままつりなどのイベントを継承・充実していきます。また、新たな企画の検討・実施による交流の拡大により、地域の連携を深めます。



西の市



O T Aふれあいフェスタ



大森・大井夢フェア

### ● 区内の取組み

- 支 援
- 商店街イベントへの補助（区：商店街活性化推進事業、新・元気を出せ！商店街事業）
  - 中小企業診断士等派遣による既存イベントの一層の充実（区：商店街再生支援事業）

### ● アクションプラン2 - 地域活動団体の育成と地域活動の活性化

地域活動団体、事業者、学校、行政等の活発な活動、連携・協働ができるよう、地域活動団体や産業振興協会等が主体となって、活動拠点づくりや各団体の取組み分野の知識・技術をより深く学ぶことのできる講座等を実施します。また、大田区の財産となるべき地域力の発掘・活性化を促進するため、助成金の交付等により行政も支援します。

### ● 区内の取組み

- 連 携
- 地域活動団体同士の交流拠点づくり（区）
  - 区民活動情報サイト（オーちゃんネット）の活用（区）
- 育 成
- セミナーの実施（大田区産業振興協会）
  - 経営技術指導講習会、次世代ものづくり人材育成など（大田工業連合会）
- 支 援
- 地域力応援基金助成事業（区）

### ● 取組みアイデア

- 他都市の団体との交流イベントの開催
- 団体相互の交流・連携を深めるイベントの開催 など

## 区内の取組み事例 地域の取組み（大田区）

### 大田区区民活動支援施設大森 こらぼ大森



区民との連携・協働を基本に、豊かな地域活動の新しい拠点として、旧大森第六小学校を活用し、協働支援施設、区民利用施設、子ども交流センター、シルバー人材センターによる複合施設である「こらぼ大森」を平成16年4月に開設した。

協働支援施設は、調理室、会議室、共同事務室、軽食コーナー、ふれあいコーナー、情報交流室、ワーキングルーム、ミーティングルームがあり、地域活動団体の協働の場を提供している。

## 区内の取組み事例 区民活動情報サイト（大田区）



区民活動情報サイトとして、福祉、環境、まちづくりなど様々な分野の区民活動団体（自治会・町会、NPO法人、任意団体等）の情報をインターネット上で集約し、掲載している。

団体の基本情報以外にも、イベント情報や募集情報など団体が随時発信する情報をいつでも閲覧することができる。

## 区内の取組み事例 地域力応援基金助成事業（大田区）



公開プレゼンテーションの様子

地域力応援基金を活用し、大田区の財産となるべき地域力の発掘・活性化をすすめるために、福祉、環境、まちづくりなど、様々な分野の区民活動を応援している。

### <スタートアップ助成>

設立からおおむね5年以内の団体または、大田区地域活動団体データベースに登録している団体を対象としている。

### <ステップアップ助成・ジャンプアップ助成>

非営利事業を実施する地域活動団体（NPO法人、任意団体、地縁団体等）で、大田区区民活動データベース登録団体（登録は申請と同時でも可）を対象としている。

### 目標 3

## まちなかの回遊性と、臨海部や羽田空港へのアクセス利便性の高いまち

### ● アクションプラン 3 - 利便性の高いアクセスを実現する交通ネットワークづくり

気軽にまちなかや臨海部の主要観光施設、公共施設、公園など、様々な場所を訪れることができるよう、便利な交通機関（シャトルバス、巡回バスなど）やレンタサイクルなどの導入検討を行います。

大森駅東口については、臨海部や羽田空港への交通の起点として、また、文化かおる緑のエリアと臨海部の交流促進に向けた利便性向上を図ります。

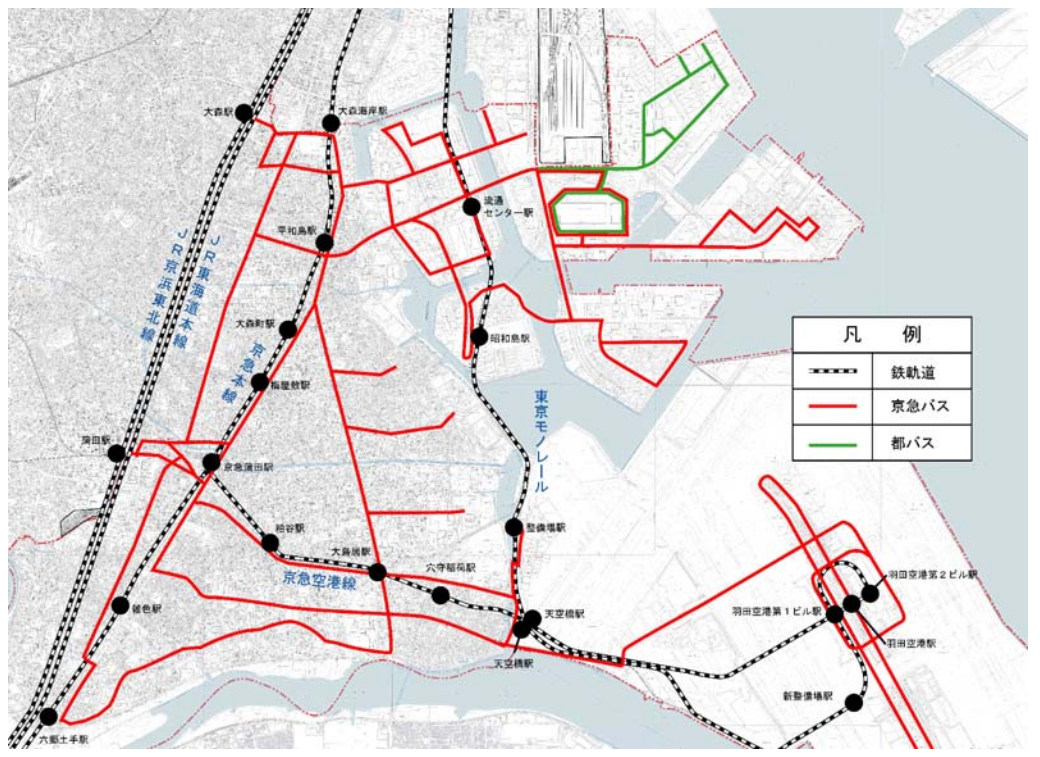
#### ● 区内の取組み

検 討 ・ 空港と大森駅間のシャトルバスの検討（事業者・区）

#### ● 取組みアイデア

- ・ 臨海部の施設、事業者、行政が連携した巡回バスの運行
- ・ レンタサイクルの導入検討
- ・ 自転車走行環境マップの作成 など

< 大森駅から周辺観光施設等へのバスによるアクセス >

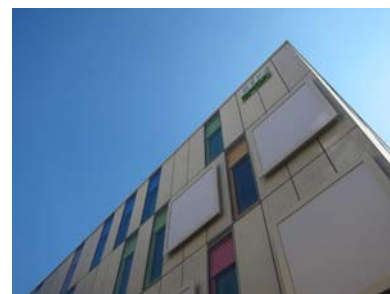
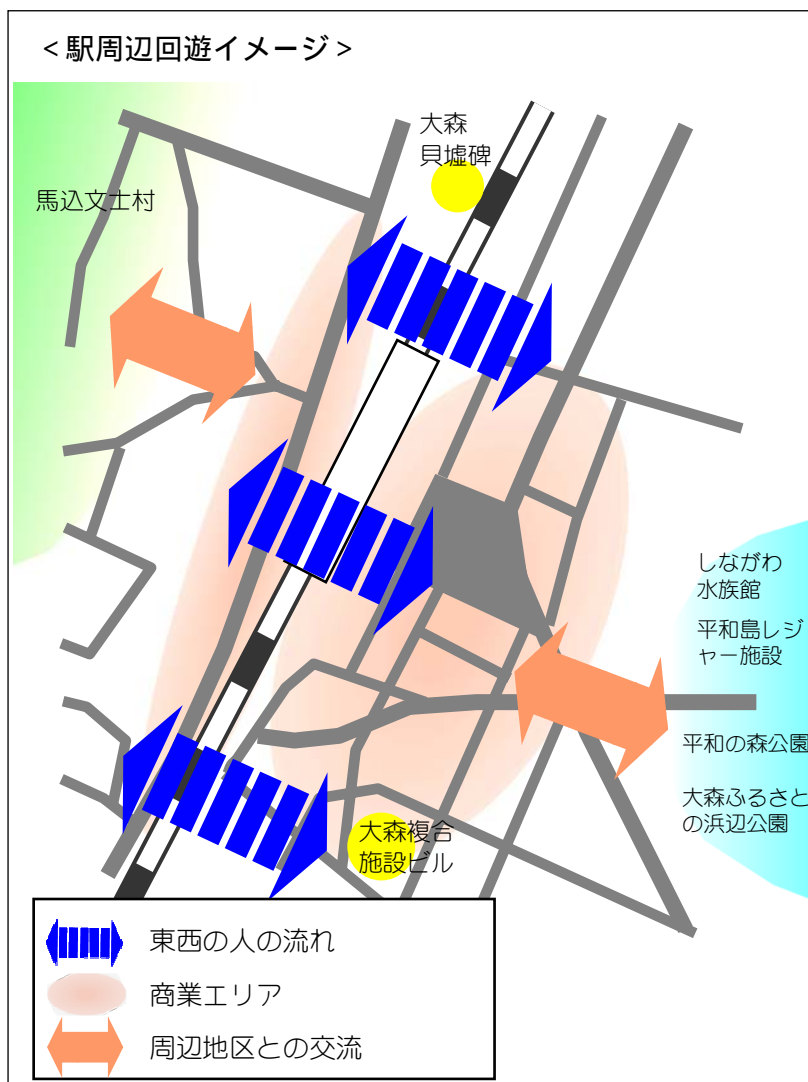


参考：空港臨海部グランドビジョン 2030 より

## ● アクションプラン 3 - まちなかの回遊性の向上

大森駅周辺は、駅の東西で商店街が広がり、商業ビル・公共施設が立地するほか、観光資源も点在しています。また、大森複合施設ビル や臨海部施設などにより来訪者の増加も期待されます。

東西の行き来や新たな人の流れにより、まちの回遊性やにぎわいを生み出す仕組みづくりとして、大森複合施設ビル等の情報発信機能を高めるとともに、だれもが安全・快適に移動できるよう歩行者空間や案内サイン等の整備を進めます。



大森複合施設ビル



商店街

### ● 区内の取組み

- 案 内 ・案内サインの改善・充実（区）  
検 討 ・ユニバーサルデザインのまちづくり基本方針（区）

### ● 取組みアイデア

- ・回遊ルートにおける魅力的な施設の誘致
- ・観光施設と商店街の協賛によるイベント企画

※大森複合施設ビル（Luz(ラズ)大森）

大森北一丁目開発事業として定期借地制度で貸し付けた区有地に、民間事業者が建設した複合ビル。平成 23 年 3 月オープン。公共施設として特別出張所・図書館・集会室・自転車駐車場、商業施設として飲食・物販・サービステナント等で構成される。官民協力してまちのにぎわい創出を目指す。

## ● アクションプラン4 - 自転車走行環境と駐車環境の整備・充実

自転車で訪れやすく、安全で快適に移動できる回遊性の高いまちを実現するため、鉄道事業者や行政、事業者等が中心となり、地域のまちづくりにあわせた自転車等駐車場の整備を進め、放置自転車の撤去なども強化して、安全な歩行空間や自転車走行環境を確保します。

また、自転車で目的地まで安全に走れる自転車走行ルートを計画し、これらを結ぶ自転車ネットワークを検討します。

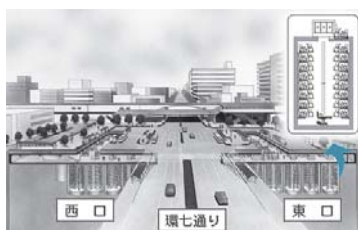
### ● 区内の取組み

- 検 討
- 自転車等駐車場の拡充(区・事業者)
  - 自転車走行空間の整備(区)

### ● 取組みアイデア

- 啓 発
- 商店街共通自転車等駐車場の設置
  - 駅周辺整備にあわせた自転車等駐車場の確保

### 取組み事例 サイクルツリー(葛西駅地下駐輪場) (江戸川区)



「サイクルツリー」は直径 6.9 メートル、深さ 14.45 メートルの円筒型駐輪設備で、放射状に自転車をエレベーターで収容する。1 基につき 180 台の自転車が収容可能。東口に 21 基、西口に 15 基、設置され、計 36 基 6,480 台の自転車をこの機械式駐輪場に収容することができる。

参考：江戸川区ホームページ より

## ● アクションプラン4 - 自転車マナーの向上

放置自転車のない、歩行者が安心して歩けるまちを目指して、地域住民、自治会・町会、事業者、行政の連携による自転車マナー向上の呼びかけなどを実施します。

### ● 区内の取組み

- 啓 発
- 地域が連携したマナー向上の呼びかけ(自治会・町会、商店街、行政など)
  - 学校と連携した交通ルール・自転車マナー教室の開催(区)
  - マナー啓発ポスターや看板等の作成(区)

### ● 取組みアイデア

- 自転車利用者のマナー向上を促す「自転車ルール啓発組織」の設置 など

### 区内の取組み事例 区民協働による放置自転車のない駅前づくり(大田区)

田園調布協和会婦人部、東京急行電鉄株式会社



東急多摩川駅では、放置自転車問題を地域と事業者が連携し上手に解消している。「美しい花を置けば放置するという態度も改められるのでは」という意見をきっかけに、花壇を置き、地域をはじめ駅係員などの協働により手入れをしている。地域と事業者との間に構築された信頼関係が放置自転車のない、きれいな駅を育てている。

参考：協働ハンドブック(大田区)より



## ● アクションプラン5 - 様々な交流の拠点となる元気な商店街づくり

地域住民に親しまれるとともに、通勤者や観光客など、様々な来訪者に対応できるよう、商店街の個々の店舗がニーズにあわせた工夫を続けます。

商業活動が活発で元気な商店街を目指して、他の商店街や事業者との交流を促進し、様々な主体が協力・連携できる場づくりや人材育成、空き店舗の活用などを行います。

### ● 区内の取組み

- 連 携 ● 地域住民・商店街・学生の連携による商店街活動（新柳会商店街振興組合）  
支 援 ● コンサルタント派遣（区：商店街再生支援事業）  
● 空き店舗等を活用したお休み処やトイレ等の提供への補助（区：商店街コミュニティ活性化事業）  
● イベント事業・活性化事業等への支援（区：商店街活性化事業、新・元気を出せ！商店街事業）

### ● 取組みアイデア

- 地域の問題を地域で解決するコミュニティビジネス\*の育成
- 空き店舗に福祉や子育て支援機能の導入
- ボランティア活動等の活性化にも対応できる地域通貨の導入 など

## 区内の取組み事例 商店街と学生が連携した取組み(大森山王プロジェクト：大田区)

山王ココ商店街（新柳会商店街振興組合）、東京大学、首都大学東京 等



大森山王プロジェクトは、商店街や大型小売店、学生が協働して、地域の魅力を商店街のフラッグにして発信したり、地元まち歩きイベントを実施し、積極的な商店街活動を行っている。

参考：大森山王プロジェクトホームページ より

### ※コミュニティビジネス

地域資源を活かしながら地域課題の解決を「ビジネス」の手法で取組むものであり、地域の人材やノウハウ、施設、資金を活用することにより、地域における新たな創業や雇用の創出、働きがい、生きがいを生み出し、地域コミュニティの再生・活性化に寄与するものと期待されている。またコミュニティの再生・活性化を通じて、その活動の利益を地域に還元する仕組みとなっている。

事例) 交通手段の確保が困難な高齢者や障がい者に対する「移送サービス」の提供や、高齢者向けのパソコン教室、植木の剪定、商店街における子どもの一時預かりなど。

### コミュニティビジネスの概要

#### ■ 主な活動分野

- ①福祉、保健、医療 ②青少年教育 ③環境 ④まちづくり ⑤就業支援 ⑥地域資源活用  
⑦災害支援 ⑧観光、交流 ⑨文化、芸術、スポーツ ⑩上記活動に関する支援、サポートなど

#### ■ 活動形態

個人事業、任意団体、NPO、会社、組合など問わない

参考：NPO法人 コミュニティビジネスサポートセンター ホームページより

## ● アクションプラン 6 - 安全で災害に強い市街地の形成

地域の防災・防犯意識を向上させるため、地域住民、自治会・町会、商店街、事業者などが協力し、防災訓練や防犯活動（防犯パトロールや空き店舗等を活用した民間交番など）を実施します。

また、建物の耐震化や建替え、建物の不燃共同化等を推進し、災害に強い市街地形成を図るとともに、防犯灯や防犯カメラの設置支援など、防犯力の高い市街地を目指します。

### ● 区内の取組み

- |     |   |   |
|-----|---|---|
| 支 援 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 建物の耐震化助成（区）</li> <li>● 地域安全・安心パトロール活動助成（区）</li> <li>● 防犯灯・防犯カメラの設置助成（区）</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● こどもSOSの家ステッカー（区）</li> <li>● 区民安全・安心メールサービス（区）</li> <li>● 防犯講座（区） など</li> </ul> |
|-----|---|---|

### ● 取組みアイデア

- 空き店舗等を活用した民間交番 など

#### 取組み事例 民間交番（町田市）

商店街、百貨店、地元中学校PTA、NPO、公社 など



セーフティーボックスサルビアを活動拠点として、6、7名ずつのローテーションを組んで商店街および駅周辺を巡回している。駅周辺の11商店街をはじめ百貨店、地元中学校PTA、NPO、公社などが参画・運営しており、「地域の駆け込み寺」を目指している。月に一度、町田警察署、市・防災安全課、地元商店会、自治会・町内会やPTAなどと合同で盛り場対策としてパトロールを実施している。参考：町田市ホームページより

## ● アクションプラン 6 - 環境に配慮した市街地の形成

自治会・町会、商店街などが中心となった打ち水等の実施による意識啓発、省エネルギー設備の導入や建物の建替えに伴うエネルギー効率の向上などにより、地球環境に配慮した低炭素社会の実現を目指します。

### ● 区内の取組み

- |     |   |
|-----|---|
| 支 援 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 住宅用太陽エネルギー利用機器の設置支援・助成（区）</li> <li>● 打ち水大会の実施（自治会・町会、商店街など）</li> </ul> |
|-----|---|

### ● 取組みアイデア

- 再生可能エネルギーの積極的な導入
- 老朽化した建物等のリニューアルとあわせて設備改修（断熱性能向上）の促進 など

#### 区内の取組み事例 おおた打ち水大会（大田区）

大蒲田祭主催者、自治会・町会、商店街、消防署、大田区

都会のヒートアイランド現象を緩和するため、昔ながらの「打ち水」が注目されている。大蒲田祭主催者、自治会・町会、商店街、消防署、区が連携して、大蒲田祭の中で「おおた打ち水大会」を開催した。区では、自治会・町会、商店街向けに打ち水用の手桶の貸出しをしている。

## ● アクションプラン 6 - 心地よい市街地の形成

心地よく、美しさを実感できるまちの実現を目指し、地域住民、自治会・町会、商店街、事業者を中心に、地区まちづくりルールや地区計画等の検討・提案により、看板、建物、緑などの景観に配慮したまちづくりを推進します。

また、ごみのない、緑のうるおいが感じられる環境を維持するため、美化・緑化の地域活動を充実します。

### ● 区内の取組み

- 啓 発 ・ごみの減量・3Rの推進のPR実施（区）
- 支 援 ・地区計画素案策定、地区まちづくりルール等（区：地域力を生かした大田区まちづくり条例）
  - ・生垣・屋上緑化・壁面緑化の助成（区）
  - ・商店街景観整備事業支援（区）
  - ・地区まちづくり協議会の運営支援（区）

### ● 取組みアイデア

- ・まちづくり情報の冊子の作成配布 など

### 区内の取組み事例 まちづくりガイドライン（大田区）

#### 大森銀座商店街振興組合

大森銀座商店街振興組合では、「まちづくりガイドライン」を作成し、大森の歴史と文化を活かした商店街づくりを進めている。この大森銀座商店街まちづくりガイドラインは、大森銀座商店街を訪れる人々に楽しさや感動を与え、ここで商業を営む人が誇りを持って活動できるよう、みんなで守るルールとなっている。「商店街憲章」を基本的な考え方として、建物やまちの管理・運営に関するルールを定め、魅力のある大森銀座商店街をつくり、育て、守っていく。

参考：大森銀座商店街まちづくりガイドラインより



## ● アクションプラン 6 - 地域マナーの向上

歩きたばこや空き缶等のポイ捨て、犬のふんの放置など、まちの環境やイメージを損なうことのないよう、地域住民、自治会・町会、商店街、事業者などが主体となって、地域マナーの向上に向けた呼びかけや見回り等を実施します。

### ● 区内の取組み

- 連 携 ・見回り活動（自治会・町会、商店街など）
- 検 討 ・地域マナー向上に向けたルールづくり（自治会・町会、商店街など）

### ● 取組みアイデア

- ・マナー違反の迷惑度、危険度を浸透させるポスターや看板等の作成
- ・まちのマナー憲章づくり など

### 取組み事例 マナーアップキャンペーン（豊島区）



毎年5月30日を「ごみゼロデー」として、区内の町会・商店会・学校・事業所などの関係機関による一斉清掃活動やマナーアップキャンペーンを実施。平成22年度は1万人を超える参加者。また、池袋駅周辺の清掃活動や池袋駅前での歩きたばこやポイ捨てについてマナー向上を訴える「喫煙マナーアップキャンペーン」などを行っている。

参考：豊島区ホームページより

都市基盤の整備については、上位計画である大田区都市計画マスタープランで示される大森地域の整備方針を受けて、アクションプランを整理します。

### ● アクションプラン 7 - 東口駅前広場の再整備・機能強化

大森駅東口は、臨海部や羽田空港への交通の起点としての機能充実を図るため、鉄道事業者、バス事業者、地域住民、行政などが協働して、駅前広場の再整備や機能強化の方法・手法などの検討を行います。

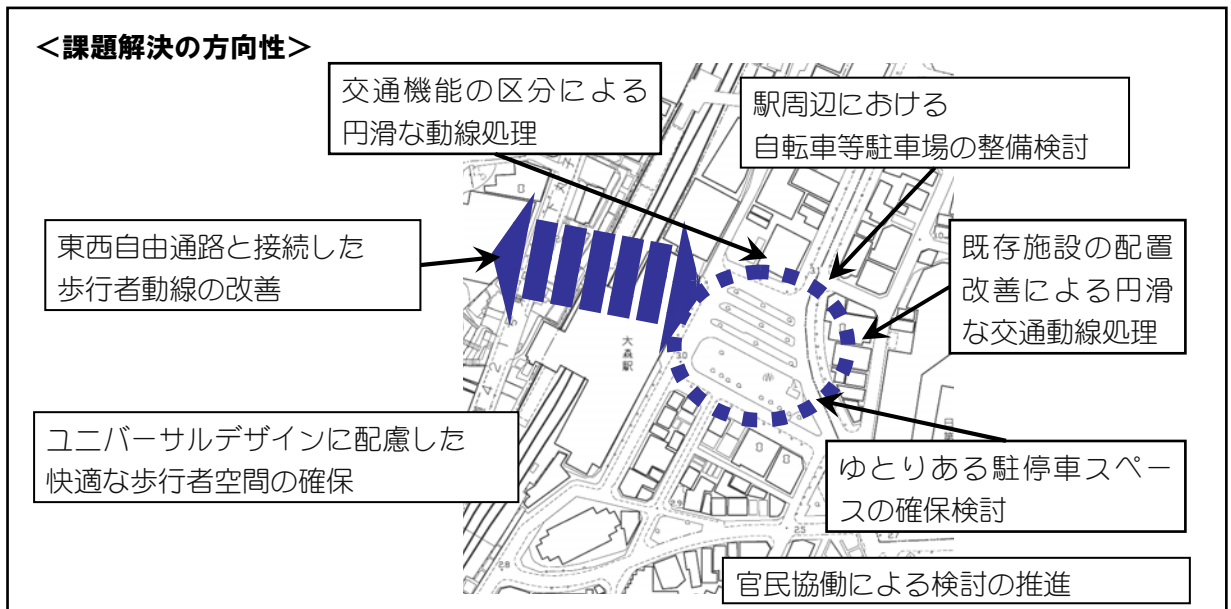
また、車両と歩行者の安全で円滑な通行の実現や、自転車駐輪スペースの確保、周辺建物の建替えによる空間の確保など、ゆとりある駅前広場づくりを進めていきます。

#### 東口周辺整備推進のイメージ

- ・問題点の把握
- ・必要機能の設定

- ・既存施設の改善
- ・安全な歩行者動線の確保

- ・駅前広場の再整備
- ・空港臨海部も含めたネットワーク形成



※アクションプランで図示している“図形”は大まかな位置を示しています（正確な位置・範囲を表すものではありません）。

#### 東口周辺整備の考え方

駅前広場の再整備は、駅ビルや隣接する建物との調整なども必要となり、長期にわたる取組みとなります。したがって、短・中・長期の時間軸で考え方を整理し、現在の駅前広場において可能な取組みから実施していくことにより、利便性・安全性の向上を図ります。

##### 短期～中期における取組み(案)

- ・バス、タクシースペースの組み換え
- ・自由通路の利用時間の柔軟な対応
- ・自転車駐輪スペースの検討

##### 中期～長期における取組み(案)

- ・バス、タクシースペースの再整備
- ・駅の自由通路の整備にあわせた一体的な駅前広場の再整備
- ・自転車等駐車場の整備
- ・隣接建物と一体的な再開発事業等の実施
- ・周辺建物の建替えによる景観形成、空間の確保
- ・エレベーター、エスカレーター等の拡充

## ● アクションプラン7 - 西口駅前周辺の整備

大森駅西口は、安全で機能性の高い、快適な駅前空間づくりを目指します。周辺の低層住宅地の住環境に配慮しながら、都市基盤の整備（池上通り（補助28号線）の拡幅等）と連携して、複合的土地利用と土地の高度利用を図るために、再開発や建物共同化などを進めません。

### 西口周辺整備推進のイメージ

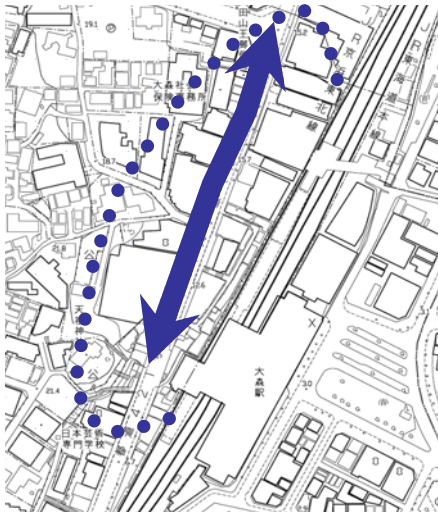
- ・問題点の整理
- ・地権者意向の把握

- ・池上通りの整備
- ・駅前空間の確保

- ・共同化などによる安全な市街地の形成

### <課題解決の方向性>

池上通りの拡幅にあわせ、再開発や共同化等を検討し、駅前空間の確保と老朽化した建物・密集街区の解消を行うことで、安全な歩行者空間の確保と渋滞のない、円滑な交通環境を目指します。



- 池上通り（都市計画道路）の整備
- 池上通りの拡幅による、混雑の解消と安全な歩道空間の確保
- 池上通りの拡幅にあわせた駅前空間の確保
- 老朽建物の更新や密集街区の解消
- 自転車等駐車場の確保
- 建物の再開発や共同化などによる安全で快適な市街地の形成

### 西口周辺整備の考え方

西口周辺のまちづくりは、駅前空間の確保など、周辺の地権者の合意形成も必要となり、長期にわたる取組みとなります。そのため、短・中・長期の時間軸で考え方を整理し、可能な取組みから実施していくことにより、快適性・安全性の向上を図ります。

#### 短期～中期における取組み(案)

- ・池上通り沿道の合意形成
- ・駅周辺の地権者意向の把握
- ・地域住民を中心としたまちづくりルールの検討
- ・空地を活用した自転車駐輪スペースの確保

#### 中期～長期における取組み(案)

- ・池上通りの拡幅
- ・建物の共同化などによる空間の確保
- ・駅前空間の整備
- ・自転車等駐車場の整備

## ● アクションプラン7 - 駅及び駅周辺の交通環境の改善

### ■ 道路空間の整備

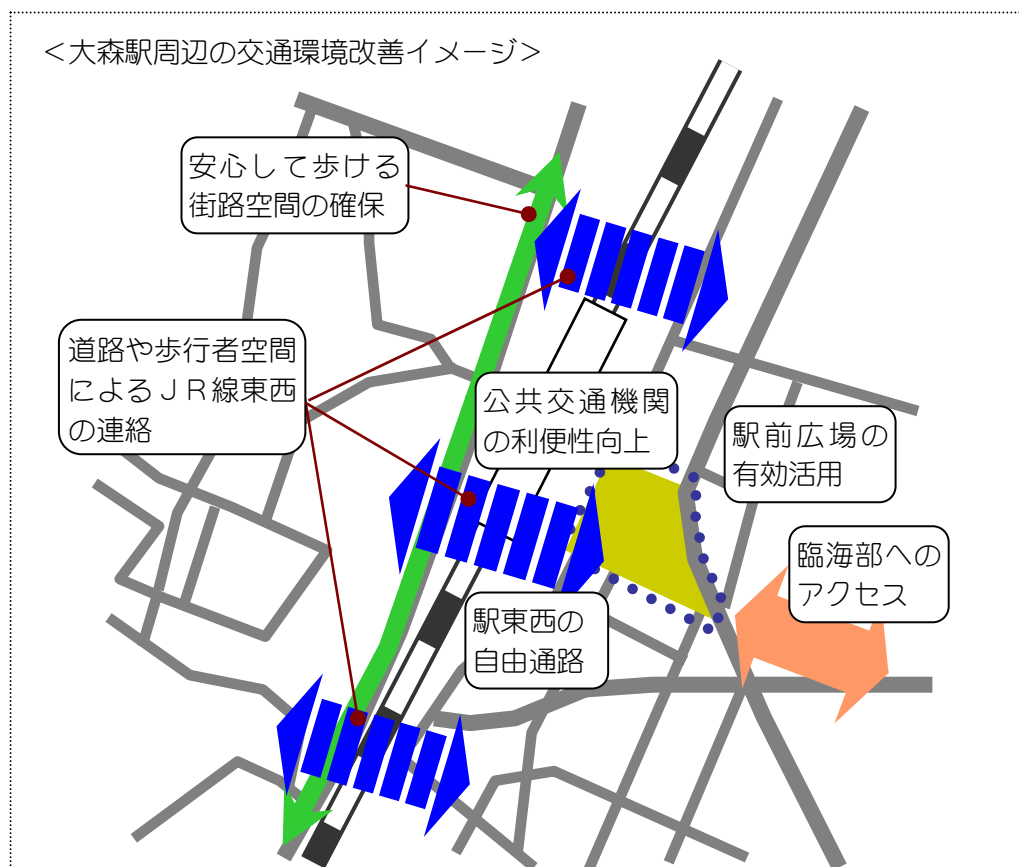
地域の一体的な発展を図るため、駅周辺の渋滞の緩和、駅東西及び周辺部へのアクセス性の向上に配慮した交通ネットワークを形成し、駅前周辺の整備と連動した道路の整備や安全性強化を検討します。駅周辺の道路整備については、都市計画道路の整備やJR線の東西を結ぶ道路の検討、駅前広場の有効活用や整備に関する検討を進めます。

バスやタクシーなどの公共交通機関については、交通結節点としての利便性を高めるため、大森駅周辺における接続性の向上を図ります。

### ■ 歩行空間の確保

歩行空間については、安心して歩くことのできる道路の実現を目指した歩車分離の検討など、歩行者にとって快適で安全な通路を確保していきます。

また、生活圏の拡大や人的交流の活性化を図るため、大森駅及び駅周辺の東西自由通路においては、鉄道事業者や駅ビル、行政が協働して、利用時間の柔軟な対応やだれもが利用しやすいエレベーター等の整備などに取組むことで、安全性・利便性・快適性を確保します。



## 東西自由通路整備の考え方

東西自由通路の整備は、駅舎や駅前広場整備のタイミングにあわせた整備も必要で、長期にわたる取組みとなります。そこで、短期～中期にかけての課題を整理し、現在の自由通路において可能なことから取組んでいくことで、利便性、快適性の向上を図ります。

### 短期～中期における取組み(案)

- ・自由通路の利用時間の柔軟な対応
- ・照明の改善などにより、歩きたくなる空間の創出
- ・エスカレーター、エレベーター所有者との協議による利便性の向上

### 中期～長期における取組み(案)

- ・駅舎の整備にあわせた東西自由通路の整備
- ・駅隣接建物へのアクセス向上
- ・エレベーター、エスカレーター等の整備によるユニバーサルデザインの実現

## <課題解決の方向性>

駅東西を結ぶ自由通路においては、北口では障がい者などの通行への対応が十分でなく、中央口では24時間通行できないという問題があるため、東西の駅前や池上通りの整備、駅ビルの建替などに合わせて東西自由通路を確保し、駅東西の交流促進を図ります。なお自由通路の整備には時間を要するため、明るい照明の導入等による歩きやすい雰囲気づくりなど、早期に実現可能な取組みを進めます。

### <期待できる効果>

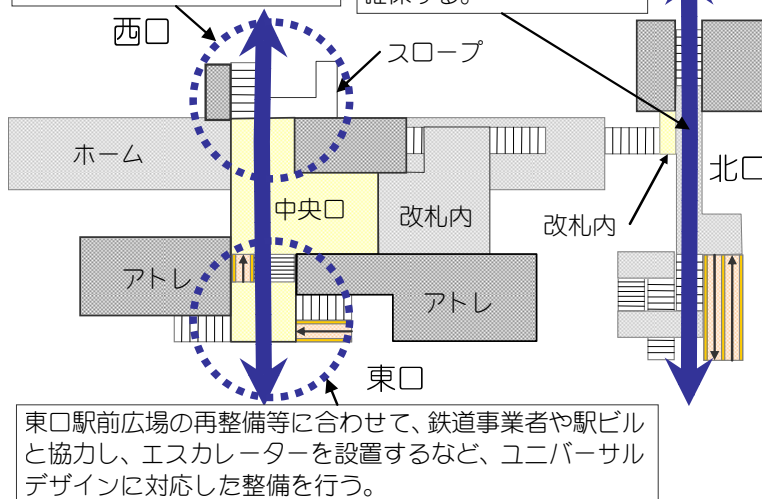
☆通行しやすい東西自由通路を整備することで、東西の人の行き来が活発になり、東西の商店街の活性化や大森のポテンシャルアップが期待できます。

### <留意点>

- ・鉄道事業者と協議、協力が必要。
- ・ユニバーサルデザインへの対応が必要。
- ・東口の再整備や西口の整備にあわせた検討が必要。
- ・24時間通行に対する課題等の整理が必要。

西口の再開発や池上通りの整備に合わせて、鉄道事業者と協力し、ユニバーサルデザインに対応した整備を行う。

民間ビルと協力し、利便性が高くユニバーサルデザインに対応した通路を確保する。



東口駅前広場の再整備等に合わせて、鉄道事業者や駅ビルと協力し、エスカレーターを設置するなど、ユニバーサルデザインに対応した整備を行う。

## ● 区内の取組み

検 討 ・(仮)大田区移動等円滑化推進方針及び推進計画(区)